



慶應義塾大学ビジネス・スクール

フェイスブックとマーク・ザッカーバーグ — 株式時価総額世界 6 位に成長した学生ベンチャー —

5

トランプ大統領の SNS 発信 ^[1]

10

2021 年 1 月 6 日、アメリカ合衆国の首都ワシントンにある連邦議会議事堂の内部に、トランプ大統領（当時）の支持者らが大量して乱入した。トランプ氏はその直前、フェイスブックやツイッターなどの SNS（Social Networking Service）を通じて、大統領選挙でのバイデン氏の当選を認証する選挙人投票集計が不正だったとして、支持者らに反旗の闘争を呼びかけていた。

1 月 7 日、Facebook, Inc. のマーク・ザッカーバーグ CEO（最高経営責任者）は、トランプ氏のアカウントについて、政権移行終了時まで凍結する方針を発表した（最終的には 2 年間のアクセス禁止とした）。ザッカーバーグ CEO は、「過去 24 時間の衝撃的な出来事は、バイデン氏への平和的で合法的な政権移行を妨害しようとしていることが明らかだ」と説明した。

15

一方で、ニューヨーク・タイムズ紙は FB 社らの決断は「正しい」としながら、「彼らがまるで最高裁判事のように振る舞うのを見ると、気持ち悪さが残る」ともコメントした。

20

パンデミックも含む混乱をよそに、GAFA（グーグル《アルファベット》、アップル、フェイスブック、アマゾンの総称）4 社の決算は絶好調で、収益は過去最高となった。

FB 社は 2021 年 1～3 月期に、収益 262 億ドル（約 2 兆 8,800 億円、前年同期比 48% 増）、純利益 95 億ドル（約 1 兆 450 億円、同 94% 増）と、驚異的な伸びを見せた。競合するツイッター社の同期業績は、収益 10.4 億ドル（同 28% 増）、純利益 6,800 万ドル（前同期は 840 万ドルの赤字）に

25

^[1] このケースでは、Facebook, Inc. を以下「FB 社」、同社の基幹サービス“facebook”を「フェイスブック」、CEO マーク・ザッカーバーグ氏を「ザック」（同氏の愛称）と表記する。

このケースは山根節（慶應義塾大学名誉教授/ビジネス・ブレイクスルー大学院教授）と牟田陽子（早稲田大学ビジネススクール MBA）が、慶應義塾大学ビジネススクール（KBS）小林喜一郎教授の協力を得て、クラス討議の資料として作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30